

令和8年度 ピア・サポート活動年間プログラム

藤枝市立（ 高洲南小 ）学校

「授業とわくわく班活動を軸としたピア・サポート活動とこれを補完するプログラムの実践」

月別	ピア・サポート活動 ピア・サポートを中心に据えた行事		プログラム（例：6年生） （「人間関係づくりプログラム」を 活用し、学期初めに1回実施する。）	職員研修	
4月	【生徒指導の五本の柱が機能する授業・特別活動】 五本の柱「自己決定」「相手とのかかわり」「存在感」「発達の可能性」「人間的ふれあい」	日々の授業の中で、聴く心を育む。主体的に聴く心、友だちのおもいに寄り添って聴く心を育てる。	1年生を迎える会	① 「出会い」（温かな人間関係） ② 「聴く心」（相手が話したくなる温かな聴き方）	ピア・サポート活動の年間計画（高南プラン）を配布し、職員の共通理解を図る。
5月			わくわく班づくり集会	「職員会③」（「子どもが安心して学べる学校づくりに向けて」「いじめ対応マニュアル」の保持状況の確認と増刷。【提言1】	
6月			わくわくあそび ① 6月7日 ② 6月30日 ③ 7月7日		「学年研修」 授業で目指す感動の姿を話し合う。
7月					「学年研修」 子どもたちが互いの授業を見合い、授業における子どもの姿を見とり価値づける。
8月				③「自己表現」（自分も相手も大切にする自己表現）	ピア・サポート実践紹介会（仮）
9月			わくわくあそび ④9月8日		「随時」学年会などで子どもの情報交換をし、本人に知らせる。
10月			運動会 ⑤10月6日 ⑥11月10日 ⑦12月1日		「学年研修」 子どもたちが互いの授業を見合い、授業における子どもの姿を見とり価値づける。
11月					「研究発表会」 授業における子どもの姿を見とり価値づける。
12月					
1月			わくわくあそび ⑧1月18日 ⑨1月26日	④「自分の気持ちへの対処・対応」（怒りの気持ちと仲よくなるろう）	授業における子どもの姿を見とり価値づける。
2月					
3月			6年生ありがとうの会 児童会・委員会引き継ぎ式		

県版
SEL